

# 第54回中央会通常総会を開催



# 中小企業タイムズ

山梨県中小企業団体中央会機関誌  
平成21年度中小企業組合活性化情報

7月号

2009年  
第630/207号  
(毎月1日発行)

定価100円  
昭和36年4月10日  
第三種郵便物認可

## 6月の出来事

### 時事

- 5月31日 県内初の新型インフルエンザ感染
- 6月1日 米GM、経営破綻
  - 1日 08年出生率、3年連続上昇
  - 7日 サッカー日本代表、W杯出場決定
  - 9日 関東甲信越地方で梅雨入り
  - 11日 WHO、新型インフル世界的大流行(パンデミック)を宣言
  - 17日 政府、景気底打ち宣言
- 山梨県中央会ニュース
  - 2日 青年中央会通常総会
  - 8日 第54回中央会通常総会
  - 20日 中小企業の森整備事業
  - 24日 委員会開催(労働23日)

## 7月の予定

- 2日 レディース中央会やまなし通常総会
- 16、21、23、28、30日 組合実務講習会

## 今月の見どころ

- 中央会執行部、事務局体制、青年中央会執行部の新しい顔ぶれ [2面・8面]
  - イノベーションと人材で活路を開く、2009中小企業白書 [6面]
  - 新しく設立された2団体の紹介 [4面・7面]
- その他、各種事業案内、施策等々情報を掲載

発行所 山梨県中小企業団体中央会  
甲府市飯田2-2-1 中小企業会館4階  
TEL 055(237)3215代 FAX 055(237)3216  
http://www.chuokai-yamanashi.or.jp  
e-mail webmaster@chuokai-yamanashi.or.jp

## 内藤悦次会長を再任、ものづくり支援事業など新規事業への取組を表明



受賞者を代表して謝辞を述べる大木勝志氏

山梨県中小企業団体中央会は、6月8日(月)午後2時から昭和町「アピオ」で、第54回通常総会を開催した。会員組合等の代表者、来賓並びに受賞者など約250名が参加し、通常総会・表彰式典・交流会を実施した。

通常総会のあいさつの中で、内藤会長は、世界的な経済不況の中、厳しい状況が続く先行きは不透明である。国は緊急経済対策の一環として平成21年度補正予算の中小企業対策に、ものづく

り中小企業製品開発等支援事業」を計上しており本中央会も取組む。従来からの連携組織対策事業と、昨年度からの地域力拠点事業とを組み合わせ実施し、今後も中小企業者から信じ、頼られる支援機関であるよう努める。」と述べ、「中小企業にとって厳しい時代ではあるが共に手を携え、結束し、この困難な時代を乗り越えよう。」と呼びかけた。

通常総会では、平成20年度事業報告及び収支決算と、平成21年度事業計画及び収支予算など提出された全ての議案が原案通り決定された。任期満了に伴う役員選挙では、内藤悦次会長が再任された。また、新たな理事、監事が選任され、直ちに開催された理事会では、副会長、専務理事、常務理事を選任すると共に、宮川睦武氏に引き続き名誉会長を委嘱することが決定された。(新役員構成は2面のとおり)

続いて表彰式典に移り、始めに、中央会退任役員及び組合退任理事長へ中央会会長感謝状が贈られ、優良組合、組合



交流会での和やかな談笑

功労者、青年部功労者、女性部功労者及び優良専従職員に対して中央会会長表彰が贈呈された後、受賞者を代表して大木勝志氏から謝辞が述べられた。また、来賓として出席を頂いた小松重仁山梨県副知事、赤池誠章衆議院議員、竹井清八山梨県商工会連合会長から祝辞が述べられた。

式典終了後の交流会では、宮島雅展甲府市長から祝辞が述べられ、星野勝之関東経済産業局産業部中小企業課長が乾杯を行い懇談に入った。懇談では、出席者相互の積極的な交流が行われ、中小企業が共にこの難局を乗り越え発展していくことを誓い合っていた。最後に、福田健司商工中金甲府支店長から締めめのあいさつを頂き閉会した。

平成21年度

# 山梨県中小企業団体中央会表彰

## 山梨県中小企業団体中央会 感謝状

退任役員 17名

- 大木 勝志 協同組合山梨県流通センター
- 青柳 和人 山梨県書店商業組合
- 雨宮 和也 山梨県貴金属工業協同組合
- 飯塚 三郎 山梨県建設業協同組合
- 井上 善展 協同組合山梨県ジュエリー協会
- 井上 勝次 山梨県山砕石事業協同組合
- 小田切常雄 山梨県木材協同組合連合会
- 小野 勝正 山梨県電気工事工業組合
- 菊原甲子男 山梨県豆腐商工組合
- 小池 幸雄 山梨県生コンクリート工業組合
- 小泉 正仁 山梨県民信用組合
- 小林 育也 山梨県中小企業団体青年中央会
- 神宮司正人 協同組合山梨県鉄構工業会
- 相馬 修正 山梨ニューマテリアル協業組合
- 中川 良一 山梨県事務機文具商協同組合
- 藤江 厚夫 都留機械金属工業協同組合
- 中込 明男 山梨県わた寝具商工組合

退任理事長 29名

- 青柳 和江 南アルプス特産品企業組合・ほたるみ館
- 雨宮 和也 山梨県貴金属工業協同組合
- 有井 金三 山梨県中古自動車販売商工組合
- 飯塚 三郎 山梨県建設業協同組合
- 井出 常清 河口湖観光旅館協同組合
- 井上 勝次 山梨県山砕石事業協同組合
- 井上 善展 協同組合山梨県ジュエリー協会
- 岩下 隆行 山梨・甲州環境協同組合
- 上原 勇七 協同組合ファッションシティ甲府
- 江藤 充男 南アルプス市管工事協同組合
- 大木 勝志 協同組合山梨県流通センター
- 大久保弘一 葦崎市上下水道工事協同組合
- 小野 勝正 山梨県電気工事工業組合
- 小侯 博彦 山梨県システム輸送協同組合

## 山梨県中小企業団体中央会 会長表彰

優良組合 5組合

- 協同組合山梨県異業種交流青年倶楽部
- コンピュータ利用促進協同組合
- 葦崎市環境事業協同組合
- 山梨県地場産業センター販売協同組合
- 山梨県ワイン酒造協同組合

組合功労者 21名

- 安藤 和彦 山梨県板金工業組合
- 池野 博文 山梨県室内装飾事業協同組合
- 石澤啓一郎 山梨県トラックターミナル協同組合
- 内田 正文 山梨県造園建設業協同組合
- 内田 正人 山梨県自動車整備商工組合
- 小沢 好久 山梨県自動車整備商工組合
- 金丸 基彦 南アルプス市管工事協同組合
- 岸本 光雄 山梨県クリーニング生活衛生同業組合
- 小宮山光夫 山梨県宝石研磨工業協同組合

近藤 智 山梨県化粧品小売協同組合

佐野 龍一 山梨県印刷工業組合

清水 健治 甲府駐車場事業協同組合

清水 浩一 甲府置工業協同組合

中村 純代 山梨県化粧品小売協同組合

堤 金久 山梨県自動車整備商工組合

保坂 勉 山梨県地質調査事業協同組合

望月 俊英 甲府駐車場事業協同組合

望月 紘正 山梨県電気工事工業組合

横森 秀明 山梨県電気工事工業組合

若杉 武夫 甲府建具協同組合

渡邊 力 山梨県療術業協同組合

青年部功労者 5名

秋山 正臣 山梨県板金工業組合青年部

磯部 和義 協同組合山梨県鉄構工業会青年部

内川 和彦 山梨県農業機械商業協同組合青年部

笹本 優司 山梨県電気工事工業組合青年部

仲村 清輝 山梨県造園建設業協同組合青年部

女性部功労者 2名

望月 司子 山梨県トラック事業協同組合女性部

柳本百合江 山梨県トラック事業協同組合女性部

優良専従職員 8名

浅川 忠 山梨県民信用組合

飯室 達只 甲府市資源回収協同組合

武井 勇人 山梨県民信用組合

原 幸 山梨県地場産業センター販売協同組合

日野原和子 山梨県石油協同組合

水野 幸子 山梨県ワイン酒造協同組合

望月 孝広 山梨県民信用組合

望月 常江 早川砂利協同組合

# 中央会新執行部紹介



会長 内藤悦次



副会長 勝俣明美



副会長 中村昌訓



副会長 武田與光



副会長 渡邊征夫



副会長 矢澤雄兒



専務理事 新海一男



常務理事 山本誠司



副会長 松葉惇



### 山梨県中小企業団体中央会 情報連絡員報告 (平成21年5月分)

本県の5月の景況は、全業種のDI値では、売上高 - 72(前年同月比 - 8)、収益状況 - 68(前年同月比 - 2)、景況感 - 72(前年同月比 - 10)と前月比で非製造業のポイントがやや回復しているものの、DI値は総じて低い水準に止まっており、厳しい状況は続いている。

業種別では、製造業のDI値が、売上高 - 75(前年同月比 - 5)、収益状況は - 75(前年同月比 - 15)、景況感 - 70(前年同月比 - 15)。

非製造業のDI値では、売上高 - 70(前年同月比 - 10)、収益状況 - 63(前年同月比 - 3)、景況感 - 73(前年同月比 - 6)となっている。

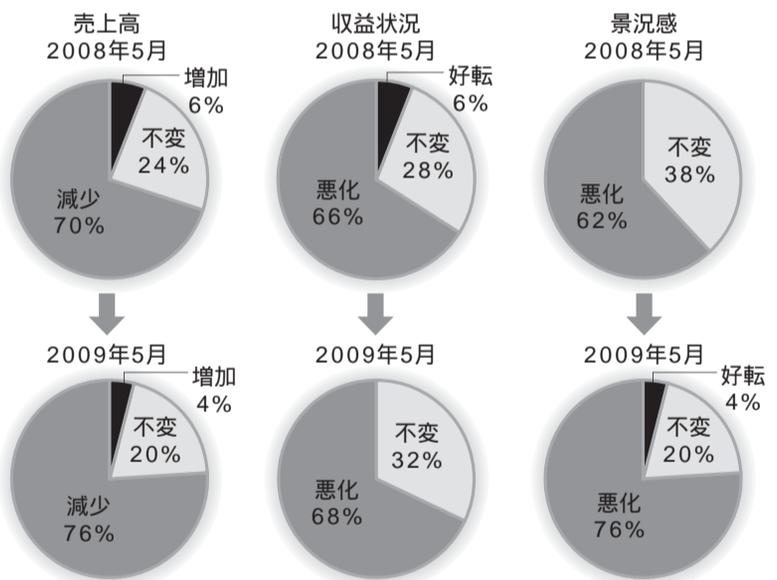
5月は、小売、飲食、宿泊業等、ゴールデンウィークへの期待感を高めていたが、予想を下回る結果となった。さらに、新型インフルエンザの影響を受けた業種も見受けられるなど、情報連絡員からの報告は全体として厳しいものとなった。

また、引き続き、受注、仕事の減少などを要因とする様々な問題が深刻化する一方で、原油価格の値上がりが進捗しつつあり、再び経済への影響が懸念される。



# データから見た 業界の動き

データから見た業界の動き(平成21年5月分)



#### トピックス

今回は業界において直面している経営上の課題について尋ね、上位3項目を回答してもらった。上位を占める経営上の課題を業種別で見ると、製造業においては「受注量・仕事量の減少」が圧倒的に多かった。続いて「事業資金の借入難」、「事業資金の返済難」、「同業他社との競争激化」の順となった。

非製造業でも、受注量・仕事量の減少を1位とする回答が圧倒的に多く、続いて2位も製造業と同様に「事業資金の借入難」となった。3位は「受注単価の低下(下落)」、「同業他社との競争激化」となっているが、受注単価の低下(下落)については、同業他社との競争激化が要因となっていることが回答から分かる。

製造業、非製造業におけるその他の少数回答では、後継者不足、熟練技術者の確保難、雇用調整、業務時間の調整といった人材や雇用に関する課題が挙げられた。

#### 業界から一言

製造業  
食料品(洋菓子製造)/円高が

台湾向け輸出が半減。また豚インフルエンザの影響で関西方面の百貨店、スーパー向けの販売がダウン。繊維・同製品(織物)/インフルエンザの影響で百貨店等の売上が大幅にダウン。特に関西。そのため得意先からの仕入れに急ブレーキがかかった。5月は全商材が悪い。

窯業(土石/砂利)/第2四半期には景況浮揚策により前倒し発注が予測され、秋口から明るい兆しが見られると予想。ただし、それまで我慢できるかという厳しい局面である。鉄鋼/金属/一部の企業は、50%位に仕事量が戻ってきたが、これは大手企業の在庫との兼ね合いで量産状況にはない。半導体関連は、まったく仕事がない。電気機器/精密部品を主とするプレスを含む企業は部品によって24時間操業もあれば1日を通して全く動かないこともある。設備関係は各メーカーの抑制の影響が大きく、先の全く見えない状況。その他(貴金属)/受注が激減

卸売(紙製品)/古紙の発生は家庭系は分別指導の浸透により安定。製造業界は景況の動向に大きく左右され半減。総計として前年の90%程度の集荷状況。製紙メーカーの製品の販売が思うように行かず古紙の仕入れが前年比50%、60%。そのため問屋筋の在庫が膨張し、在庫減らしのための中国輸出が行なわれ、逆ザヤで大きな損失を生じている。小売(食肉)/GW明けから、客数・客単価ともに前年を大きく下回った。特に牛肉の販売量が大きく減少。単価の低い商品への移行が見られる。また、大型店の相次ぐ出店も影響。小売(電機製品)/エコポイント

トの関係で消費者は買い控え、地域店は苦戦している。昨年は好調だったポーターナス商戦だが、経済の悪化により読めない状況。小売(事務機文具)/ホームセンターやインターネットでの低価格での販売に伴い、小売店への来客数、客単価が低下している。また、商品の品揃えについても問屋減、価格競争により難しくなっている。商業集積施設やドラッグストアなどの県外大手資本の相次ぐ出店により、ついで買い傾向にある。商店街/商品券発行及びそれに関連した特別セールの実施により売上は増加。新型インフルエンザによりマスクや消毒液等の需要増加も要因。宿泊業/甲府善光寺の御開帳や高速道路料金の割引にて観光客は多少増えたものの、仕事の出張は依然減少したままでビジネスホテルにとっては厳しい状況が続いている。新インフルエンザの影響により海外旅行客(特に中国)が減少、関西方面からの修学旅行が中止又は延期となり、各施設に大打撃。

競争により価格低下となり、利益率が悪化している。建設業(型枠)/最近公共施設の耐震工事を中心に見積依頼が増え始めた。しかし、建設工事が少なくなっているため受注競争から1つの物件に複数の見積を徴する状況になっている。競争激化により工事原価割れでの受注をせざるを得ない物件もある。建設業(鉄骨)/一部を除いて工場稼働率は30%程度まで落ち込んでいる。国交省の発表では、推定鉄骨需要量が3ヶ月連続で30万トン台で推移。前年同月比59%減となっている。設備工事(管設備)/上下水道局からの共同受注工事が減少。運輸(バス)/景況は停滞したまま、燃料はじわじわと上昇。行政の仕事は予算都合からか相見積りにて価格低下。その他(介護)/人手不足。毎週の新聞広告掲載、企業ガイド等への参加も積極的にしているが、就労条件や介護業務にマッチする条件の方がなかなかいないのが現状。

## 業界の声



近藤ニット 株式会社  
常務取締役 近藤 和也 氏

### 自社ブランドの確立について

現在、当社の売上の約75%は自社ブランドによるものとなっておりますが、このような製造形態に移行しはじめたのは15年程前になります。

これは、発注者からの依頼にのみ基づいて商品製作を行っていくと、製造業者として独自性を打ち出すことが難しく、結果として値下げ競争に巻き込まれてしまうからです。当時、多くの事業者が人件費の安い中国で製造を行いはじめられており、このまま価格競争を続けていても限界があると思い、自社ブランドへの移行に踏み切りました。

しかし、それまで展示会等へ出展する経験も無かったため、試行錯誤を繰り返して、多くの失敗をし、そこから様々なことを学びました。その中には、営業先はどこでもというわけではなく、ブランドの特徴やイメージを考慮して選ぶこと、本当に良いものは相手先が欲しいと言ってくれるので価格決定権が取りやすいことなどです。その後、口コミや雑誌掲載の効果等により、自社ブランドの顧客数は徐々に増えていきました。

### 今後、重要となってくるもの

今後、重要となってくるもの、それは企業がどれだけ「存在価値」を示していけるかだと思います。モノが溢れる現在、安いモノは数限りなくあります。アパレル業界に於いても、ここ数年で価格自体は急速に下落していきましました。しかし、安さだけで生き残るには、中小企業の私どもにとっては厳しいものがあります。そこで重要になってくるのが、存在価値の創造「ブランド」なのです。消費者マインドとしては、安いモノが欲しい反面、良いモノ、安心なモノが欲しいという気持ちは必ずあります。今後はそんな消費者マインドをどう具現化していくか、独自のブランド力が試されていくのではないのでしょうか。



# インターネット利用による ドライバー適性診断事業実施 ACTIVE KUMIAI

## 山梨県トラックターミナル協同組合



適性診断説明会

昨今、トレーラー又は大型トラックの事故が、全国的に多発しており、痛ましい重大事故につながるケースとなっている。現状、組合員にはそのような重大事故はないが、いつのゆるみから大きな事故に結びつくとも限らない。気のゆるみが無くても、いかに適切な行動がとれるか、その判断力を養わなければならず、ドライバー

の適性が更に問われるときである。組合では、適性診断として、ドライバー採用時における初診診断、3年に一度の一般診断、65歳以上を対象とした適齢診断と3段階の診断を受け万全を期している。一般診断については、従来は独立行政法人自動車事故対策機構山梨支所より組合へ出向いて診断してもらったという形式だったが、本年度より、組合事業として組合がインターネットを活用した適性診断システム「ナスパネット」を導入し、組合員に貸し出すことにより、効率の良い診断事業として、更なるドライバーの教育訓練の場にしたいたいと考えている。

安心、安全な輸送、又、対車、対人間との重大事故につながらないよう心がけ、「トラックが心で運ぶ安心・安全良い環境」をモットーに努力していく。

運転適性診断とは、ドライバーが気付かずにいる運転上の特性クセを見いだし、安全運転に役立つようきめ細かなアドバイスを行うもので、主として自動車運送事業者のドライバーを対象に、適性診断を実施しており、自動車の事故防止に役立っている。



適性診断機器

# ザ・いさわ JANZ WEEK開催 ACTIVE KUMIAI

## 石和温泉旅館協同組合

6月21日（日）、石和温泉足湯ひろばにおいて、「ザ・いさわ JANZ WEEK」が開幕し、期間中、国内外のアーティスト約100人が参加して、毎夜ライブが繰り広げられ、27日のスコレーセンターの鈴木正男&スウィングタイムスの演奏でファイナルを迎えた。



JA石和温泉駅前ライブ

同イベントは、昨年10月25日、26日の2日間、組合加盟の20施設で前夜祭、スコレーセンターで原信夫とシャープス&フラッツのコンサートで幕を閉じた「ザ・いさわ JANZ」をさらに石和温泉郷全体に拡げるための企画であり、実行委員会と組合の主催で開催した。

第2回となる今年は、21日の県内アマチュアビッグバンドのオープニングライブに続き、22日、24日まではJR石和温泉駅前においてステーションライブ、25日、26日にはワイナリーライブが無料で開催された。

そして、25日、26日の両日は、石和温泉郷ライブと銘打ち、22のホテル等においてライブが行われ、27日のビッグバンドで閉幕したが、「石和温泉」「JANZ」が楽しめる町としての意識付けを行うとともに、また、宿泊客に夕食後のひとときを楽しく過ごしてもらうため、組合では、今後もJANZライブなどの企画を検討している。独自のライブを行っているホテルもあり、ホテルにたちでは、9月まで第1、第3土曜日にライブを開催するほか、従業員による太鼓演奏を行うホテルもある。



足湯でJAZZ

観光客のニーズが変化し、ホテル経営が難しくなる中、地域と連携して活性化につなげたいという組合の試みが注目される。

# 商店街の 活性化を目指して!! ACTIVE KUMIAI

## 甲府城南商店街振興組合

甲府中心商店街の活性化を目指して、この6月に甲府城南商店街振興組合（奥石陽理事長）が設立された。

本組合の母体となっているオリオン通り商店街は、数年前から甲府の中心商店街の活性化と県内最強の専門店ゾーンを目指して、商店街の様々な整備事業などの模索・検討を行ってきた。

商店街は昭和23年に検事正宿舎跡に建設され、当時、町内にあった戦後復興の象徴ともいえる映画館「オリオンパレス」にちなんで名付けられた。以降高度成長時代の中、来街客の利便性を高めるために昭和31年にヨンス張りのアーケードを設置。その後、現在の鉄骨アーケードに建て替えられ現在に至るまで多くの来街客に親しまれてきた。

しかしながら、時代の変化とともに郊外型商業集積の時代となり、消費者行動は中心市街地での買物から郊外型大型店の買物へとシフト、甲府市中心部も衰退に歯止めがかからず、抜本的な対策を講ずることが求められてきた。

甲府中心市街地の活性化が模索される中で、平成19年には、甲府紅梅地区再開発組合が設立され、当該商店街に立地する大型店「セオ」と隣接する県営駐車場を一体化する再開発事業が現実のものとなった。この事業は、甲府中心市街地の衰退に歯止めをかけ、活性化へ導く重要な事業とされている。

これを機に、より強力に商店街活動を推進するため、旧アーケードを解体し、新たな「オリオン・スクエア」整備事業に着手。近接商業者とともに連携しながら、新たな戦略、効果的な事業活動を展開していくことにより、甲府中心市街地の活性化、更には、地域全体の商業の発展と、専門店ゾーンとしての魅力創出の実現を目指し今回の組合設立となった。



オリオン・スクエア完成予想図



現在のオリオン通り商店街

山梨県中小企業団体青年中央会総会開催

新会長に小沢氏を選任

6月2日、山梨県中小企業団体青年中央会(小澤浩会長)は、平成21年度通常総会・講演会及び交流会を開催した。

総会では、平成20年度決算関係書類承認の他に、地域の中小企業が市場縮小による売上減、雇用・金融問題など差し迫った課題に直面している中、創造性や機動性を有する若手経営者や後継者の役割はますます大きくなると考えられる。このような中、若手経営者及び後継者を会員に持つ青年中央会では、会員が抱える問題点を解決していくための勉強会や



あいさつをする小澤会長

視察研修などへの助成また、会員間の交流の他に、他県及び他の経済団体青年部との交流促進を例年以上に行っていく事を計画している。を基本方針と

した平成21年度の事業計画についても承認された。また、役員任期満了に伴い役員改選が行われ、新会長に小澤浩氏が選任された。(名簿参照)



熱弁を奮う宮端氏

総会後には、宮端清次氏(元はとバス代表取締役)による講演会が開催され、厳しい状況にある中小企業者に対して、不透明・不安の時代に生き抜くリーダーについて必要な役割について実体験を含めた講演会が開催された。また、講演会後には交流会が開催され、山梨県商工労働部商工企画課課長、山梨県中小企業団体中央会会長などが来賓として参加した他に、友好団体である山梨県商工会青年部連合会より会長以下4名が参加し、会場は大いに盛り上がりを見せた。

山梨県中小企業団体青年中央会 役員名簿

|     |         |           |                           |
|-----|---------|-----------|---------------------------|
| 会長  | 小澤 浩    | 小沢石油(株)   | (協)山梨異業種交流青中倶楽部青年部会       |
| 副会長 | 山縣 正道   | (有)山縣塗装店  | 山梨県塗装協同組合青年部甲塗会           |
|     | 鈴木 浩文   | 鈴木製菓(株)   | 山梨県食品工業団地協同組合青年部          |
| 理事  | 須田 猛    | 須田自動車工場   | 山梨県自動車整備振興会AMS山梨青年部       |
|     | 長谷川 正一郎 | 長谷川醸造(株)  | (協)山梨異業種交流青中倶楽部青年部会       |
|     | 伴野 公亮   | (株)古名屋ホテル | 山梨県旅館生活衛生同業組合青年部          |
|     | 矢部 兵衛   | (株)シンゲン   | 山梨県家具組合青年部協議会             |
|     | 大沢 正聖   | (株)東和     | 社団法人山梨県トラック協会青年部会         |
|     | 笹本 優司   | (株)伸電工業   | 山梨県電気工事工業組合青年部            |
| 監事  | 堤 明伸    | (株)津々美造園  | 山梨県造園建設業協同組合青年部           |
|     | 初鹿 武仁   | 初鹿会計事務所   | インテリジェントコミュニケーション事業(協)青年部 |
|     | 小林 育也   | 丸浜舗道(株)   | (協)山梨異業種交流青中倶楽部青年部会       |

女性部役員研修会

内藤悦次会長が自らの経験を女性経営者等に説く

山梨県中小企業団体中央会女性部会 深沢紗世子会長は、平成21年6月11日甲府市湯村「甲府富士屋ホテル」において、役員研修会を開催した。

研修会は、企業経営や事業展開、人生経験の



熱く語る内藤会長

豊富な先達を招き、指針にして行きたいとの要望が役員から寄せられ、中央会内藤悦次会長を講師に開催された。

内藤会長は、「先輩達の教えが自分の糧となっている。男女の立場を越えて仕事をすることで一つの道標になれば幸いです。」と前置きをし、学生時代に1人、県内の異業種の代表が集まる中央会で4人に出会い、経済人の基礎を学んだと語った。なかでも、「宮川睦武名誉会長からは、真の心遣い、気くばり、人の大切さを身近で教えて頂いた。」と熱く語った。

100年に一度の経済危機と言われる中で、社会の様々な分野で積極的に活躍している女性の柔軟な発想は、中小企業の経営に必要不可欠となっており、参加者は熱心に聞き入っていた。

講演終了後は、内藤会長を囲み和やかに談笑が行われた。



熱心に聞き入る女性経営者

平成21年度

「中小企業の森」整備作業を実施



作業する参加者

山梨県中小企業団体中央会は、平成21年6月20日(土)に山梨県森林公園・金川の森(どんぐりの森)において整備作業を実施した。当会は、平成17年に中央会創立50周年を記念して当地に木々を植樹し、中小企業の森」と命名した。この作業は、自ら植えた木々の成長を見守り育成に努める目的の下、下草刈りを行うものであり今回で4回目。10時から開会セレモニーが行われ、内藤会長の主催者あいさつ

及び来賓として参加いただいた山梨県県有林課佐野課長から来賓あいさつを頂いた。当日は好天に恵まれ、35組合200名余の会員の皆様の参加を得て、すがすがしい環境の中で作業が行われた。植樹から丸4年経過しているため木々も遅しく成長しており、毎年行っている整備作業の成果が確認された。1時間程の作業の後昼食をとり、無事整備作業は終了した。

ご協力頂いた皆様大変ありがとうございました。



植樹(初年度)の記念碑

# 中小企業白書 2009年版

# イノベーションと人材で活路を開く

## 第1章 2008年度における中小企業を巡る経済金融情勢

### 1. 世界的金融危機と中小企業の景気動向

2008年、米国発の世界的な金融危機が発生した。2007年夏のサブプライム住宅ローン問題の発生以降下落し始めていた世界各国の株価は、2008年夏のリーマン・ショックを契機に、日本の株価を含め大幅に下落し、世界経済は急速に減速した。そのような中、輸出産業の減産が中小製造業の受注の大幅な減少をもたらすなど、中小企業の業況や資金繰りが急速に、そして大幅に悪化した。



### 2. 中小企業金融の動向

こうした急激な中小企業の経営環境の悪化に対し、政府は信用保証協会の緊急保証の導入、日本政策金融公庫のセーフティネット貸付の拡充等、30兆円規模の資金繰り対策を実施した。緊急保証では、業況の厳しい建設業、製造業で特に多く利用されている。

また、下請取引の適正化を図るため、下請代金法の厳正な運用を行うとともに、2008年4月に新たに設けた「下請かけこみ寺」において、きめこまやかな相談も行った。「下請かけこみ寺」では、2008年度に3,836件の相談があった。

政府は昨年度、中小企業への支援策の拡充・実施に注力をした。今後とも積極的な支援が必要である。

## 第2章 中小企業による市場の創造と開拓

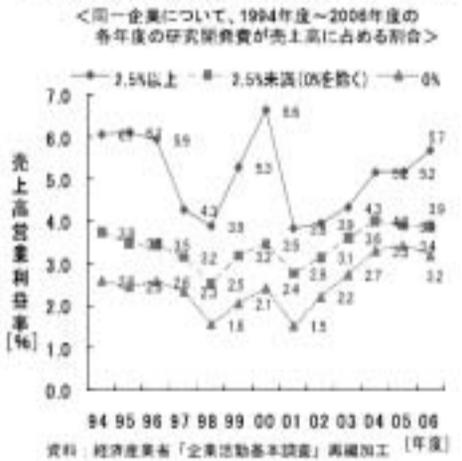
内外需が減少する中、中小企業はかつてない厳しい経営環境に置かれているが、売上の維持・拡大を図るためには、変化する市場ニーズを把握し、中小企業の強みを活かした製品・サービスの開発・供給、販路の拡大等に取り組むこと、すなわち中小企業のイノベーションを進めることが重要である。

### 1. 中小企業のイノベーション

中小企業にとってのイノベーションの重要性は高い。実際、新製品の割合が一定程度高い中小企業は、売上高が増加している企業が多い傾向にある。また、研究開発費が大きい中小企業は、景気の拡張期、後退期ともに利益率が高い傾向にある。

その他、中小企業のイノベーションには特徴がある。中小企業にとってイノベーションは、研究開発活動による技術革新だけでなく、創意工夫、生産方法の改善等、自らの事業の進歩を実現することを広く包含している。その特徴は、経営者のリーダーシップの発揮であり、中小企業の強みを活かしたイノベーションの実現が重要である。

中小企業(製造業)の研究開発費と利益率



### 2. イノベーション実現に向けたニーズの把握と市場の開拓

顧客ニーズを重視する中小企業が、その把握のために「モノ作りとサービスの融合」、「農商工連携」、「IT活用による顧客開拓」、「海外市場の開拓等を通じた販路開拓」が重要となってくる。

「農商工連携」では、連携目的として、地域ブランドの形成、原材料の確保のほか、トレーサビリティの実現を掲げており、今後は食の安全等を含めた消費者ニーズに的確に対応するための取組が重要である。

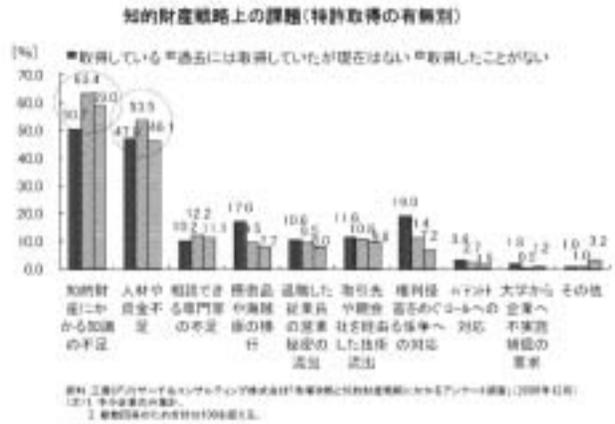
### 3. イノベーションを支える経営資源を巡る現状と課題

中小企業では、イノベーションを支える経営資源として、「知的財産」、「人材」、「資金」がある。

この中で、知的財産については中小企業も、知的財産の創出・保護・活用への戦略的取組が重要と考えられる。実際、売上・収益の向上につながった商品(ヒット商品)

を有する中小企業は、特許権の早期取得が業績の向上に大いに繋がったと考える企業が多い。しかし、知的財産に係る専門知識の不足等の課題の取組への支援も求められる。

また、人材については、イノベーション人材創出のための技術・技能の承継、外部知識等の情報の採り入れ等の取組が重要な他、資金については、金融機関の目利き能力向上のため、金融機関と各事業分野に詳しい業界団体との連携促進が必要である。



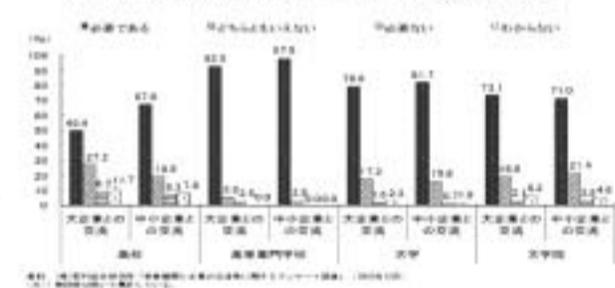
## 第3章 中小企業の雇用動向と人材の確保・育成

雇用情勢が厳しさを増す中、中小企業の雇用を巡る現状を明らかにし、中小企業にとって重要な経営資源である人材の確保を行うための課題を示すとともに、中小企業の賃金、仕事のやりがい等の実態を明らかにし、中小企業で働く人材の意欲を引き出すための課題を探る。

### 1. 雇用動向と中小企業で働く人材の現状

中小企業全体の雇用過剰感には製造業、卸売業で特に高まっているが、専門的な職種である医療・福祉、飲食サービス業等、引き続き不足感のある中小企業もあり、中長期的に見ても最も重要な経営資源である人材の確保に向け業種を超えた人材の橋渡しが必要である。そこで、中途採用が多い中小企業では、人材の橋渡しを支援するハローワーク等の積極的な取組が期待される。また、中小企業と教育機関の連携も重要であり、インターンシップ等を通じて学生の中小企業への理解を深めることが重要である。

教育機関が考える、大企業・中小企業との交流の必要性



### 2. 中小企業の賃金と仕事のやりがい

中小企業の正社員では、大企業のそれと比べると年功賃金の要素が小さく、相対的に成果主義・能力主義的な性格が強いものと思われる。これは、中小企業が従業員の成果に応じた賃金制度の運用を行いやすいことが理由と考えられる。賃金設計については、企業の特長や経営戦略等に応じて最適な賃金設計を行うことが必要である。

また、仕事のやりがいでは、労働者が感じるそれは年々低下傾向にある。仕事のやりがいが高まっていると従業員が回答している企業は、黒字企業で業況が良いという傾向が見られる。従業員が感じる仕事のやりがいを高め、意欲を引き出していくことが重要である。そのためには、従業員の仕事をしっかりと評価したり、仕事をやり遂げた達成感を高める工夫をすることの重要性を示唆している。

### 3. 働き方とワーク・ライフ・バランス

仕事と生活の調和について、大企業も中小企業も、正社員の約4割が「取れていない」または「どちらかと言えば取れていない」と考えており、ワーク・ライフ・バランスを推進するための課題としては、経営トップや管理職層の奨励・意識改革のほか、仕事をシェアするバックアップ体制の構築が挙げられる。実際、ワーク・ライフ・バランスに取り組む中小企業は、収益状況が良い企業が多い傾向が見られる。

仕事と生活の調和の達成度と収益の関係



このほか、女性労働者の活用については、女性労働者の能力を十分に活用する観点から、女性が子育てしながら働くための取組の現状を再点検していくことが重要であり、高齢労働者の活用については、我が国の高齢化が一層進展していく中、中小企業における彼らの積極活用が重要である。

# 一般社団法人 一般廃棄物協会設立

平成21年6月27日(土)一般社団法人山梨県一般廃棄物協会(篠原充会長)は、平成21年度総会及び講演会を開催した。当法人は、平成15年4月に任意団体として設立された山梨県一般廃棄物団体協議会の会員を中心に組織されており、従来の活動をレベルアップするために平成21年6月18日に設立された。主な活動として、一般廃棄物の収集運搬業界の振興と発展、業界の将来ビジョンの策定、事業者の経営向上のための研修会の開催、一般廃棄物の適正処理推進のためのPR活動などを実施。また、一般廃棄物の適正排出・適正処理の推進、行政・住民・排出事業者との協力体制の構築などを図り、一般廃棄物の収集運搬業界の地位向上と事業者の経営安定に寄与する予定。

総会後には、山梨県森林環境部環境創造課課長小野浩氏、山梨県地球温暖化防止活動推進センター長坂本昭氏を講師に招き「一般廃棄物と地球温暖化」をテーマとした講演会を開催。廃棄物の適正処理と地球温暖化が密接な関係を持つことについて研修を受けた。



環境創造課小野課長による講演



あいさつする篠原会長

## 設立時役員名簿

- 会長 篠原 充(北杜市環境事業協同組合)
- 副会長 藤巻 真史(クリーンネット笛吹協業組合)
- 副会長 溝口 耕一(中央市環境事業協同組合)
- 理事 向山陽一朗(葦崎市環境事業協同組合)
- 理事 初鹿野玉和(南アルプス・エコ協業組合)
- 理事 堀内満喜子(甲斐市一般廃棄物協同組合)
- 理事 五味 政治(山梨・甲州環境協同組合)
- 監事 黒田 光秀(個人会員㈱リサイクルセンター黒田)

# 『ものづくりに 意欲的に取り組む 企業が多数申請』

～ものづくり補助金第1回公募受付を終えて～

世界的な需要の急減速は、我が国の競争力の源泉である中小企業に深刻な影響を与えている。このような中、国の平成21年度補正予算の成立を受けて、「ものづくり中小企業製品開発等支援事業」が創設された。この補助金は、試作品開発から販路開拓等を支援する「試作開発等支援事業」と 製品の公設試を活用しての実証等を支援する「製品実証等支援事業」の2つの事業から成り立っている。

6月12日の第1回公募開始から24日の締切まで、中央会は当事業の窓口機関として連携支援課を中心に相談・申請受付の対応をしてきた。

山梨県では、試作開発...52件、製品実証...4件、の計56件の応募があり、そのうち郡内地域からの申請者が約1/3を占めた。

相談・申請にいられた企業担当者からは、一様にこの事業に対する真剣さと熱意が感じられた。

今後、審査が行われ、7月24日には採択可否の結果が公表される予定。また、8月中旬に第2回目の公募締切を予定している。

## 支給対象事業主

受給できる事業主は次のいずれにも該当する事業主です。

### 【要件1】

雇用保険の適用事業の中小企業事業主であること。  
中小企業事業主の範囲

|         |                          |
|---------|--------------------------|
| 小売業・飲食店 | 資本金5,000万円以下または従業員50人以下  |
| サービス    | 資本金5,000万円以下または従業員100人以下 |
| 卸売業     | 資本金1億円以下または従業員100人以下     |
| その他の業種  | 資本金3億円以下または従業員100人以下     |

### 【要件2】

- (1) 売上高または生産量の最近3ヶ月間の月平均値がその直前3ヶ月間または前年同期に比べ減少していること。
- (2) 前期決算等の経常損益が赤字であること。(但し、上記(1)の減少が5%以上である場合は不問)

### 【要件3】

休業、教育訓練または出向(3ヶ月以上1年以内のもの)を行い、休業手当もしくは賃金(出向労働者への賃金の一部等)を支払っていること。

▶ 対象となる休業、教育訓練、出向とは?

助成金の対象となる休業、教育訓練、出向は次のいずれにも該当することが求められます。

- (1) 対象期間内(事業主が指定した日から1年間)に実施されるもの
- (2) 労使間の協定によるもの
- (3) 事前に労働局またはハローワークに届け出たもの
- (4) 雇用保険被保険者(加入期間は不問)及び6ヶ月以上雇用されている被保険者以外の者を対象としていること
- (5) 休業手当の支払いが労働基準法第26条に違反していないこと
- (6) 教育訓練については、通常行われる教育訓練ではないこと
- (7) 出向については、出向労働者の同意を得たものであること

## 支給内容

### (1) 支給額

《休業・教育訓練の場合》

休業手当または賃金相当額 × 4/5 (1人1日)

教育訓練の場合は、訓練費6,000円(1人1日)を加算。

# 中小企業緊急 雇用安定助成金

景気の変動や産業構造の変化などによって事業活動の縮小を余儀なくされ、従業員の休業、教育訓練、出向を行った中小企業事業主に対して、その休業手当、賃金または出向従業員の賃金について負担した額の一部が助成されるものです。

### 《出向の場合》

出向元事業主が負担した賃金相当額 × 4/5

### (2) 支給限度日数

3年間で300日(最初の3年間で300日まで)

助成率の上乗せ

次の要件を満たす場合には、助成率が4/5 9/10に上乗せされます。

- (1) 賃金締切期間末日の労働者数が比較期間の月平均労働者数と比して4/5以上  
注 比較期間 = 初回計画届提出日の属する月の前月から遡った6ヶ月間
- (2) 賃金締切期間とその直前6ヶ月間に解雇・雇い止め等を行っていないこと

## 必要書類

- (1) 労働組合等との協定書  
休業協定書(写し) 等
- (2) 上記協定書への署名捺印者が労働者の過半数代表と確認できる書類  
労働者代表選任書 等
- (3) 休業等の実施予定日、対象者を確認できる書類  
休業等実施予定表
- (4) 企業の業務内容、資本金等を確認できる書類  
商業登記簿謄本、履歴事項全部証明書(写し)  
法人税確定申告書  
会社案内、パンフレット 等
- (5) 対象者及び所属部署等を確認できる書類  
労働者名簿、雇用保険被保険者名簿  
会社組織図 等
- (6) 賃金や労働時間について確認できる書類  
就業規則、雇用契約書等(写し)  
賃金規程(写し)  
年間休日カレンダー(前々年度まで)  
交替制勤務の場合 勤務日程表(勤務シフト表)等(写し)  
変形労働時間制の場合 変形労働時間制に関する協定届等(写し)
- (7) 生産指標の数値を実証できる書類  
生産指標の数値を実証する資料に関する申出書  
決算書、試算表 等

問い合わせ

中央会 労働課秋山まで Tel.055-237-3215

### 山梨県中小企業団体中央会事務局組織・機構図

平成21年6月9日現在



トラックが心で運ぶ 安心・安全、良い環境

## ストップ温暖化!!

地球の温暖化が叫ばれています。現に世界各地での砂漠化や異常気象など、私たちの身の回りにも深刻な影響は起こっているのです。

私たちトラックも化石燃料を消費し、地球温暖化物質を放出しています。一方でトラックによる輸送は、既に、国内の輸送の約9割を担い、水道や電気と同じように日常生活に欠くことのできないライフラインの一つでもあります。「私たちは人間で言えば血液のようなもの」そんな自負もあります。

だから、私たちは環境に対しても自分たちのできる努力はぜんぶやろうと思います。たとえば、コストの削減効果だけでなく地球にもやさしい「アイドリングストップ運動」や「低公害車の導入促進」そして「環境基本行動計画の策定」など、業界一丸となって取り組んでいます。

かけがえのない自然を責任をもって未来に届けるために、私たちは走り始めています。

山梨県トラック協会は「チーム・マイナス6%」を応援しています。

(社)山梨県トラック協会(環境保全対策委員会)  
(社)全日本トラック協会  
後援/山梨県 関東運輸局山梨運輸支局



### 「けんみん信組 ビジネスローン」

# 事業者向けローン

ご融資期間  
最長5年!!

ご融資金額  
50万円~  
最高500万円!!

スピード  
審査

ご利用いただける方

- 原則として業歴2年以上の法人(協同組合は不可)および確定申告を行っている個人事業主
- 農林水産業の方も申込できます。(但し、業種によっては受付出来ない場合があります)
- アイフル株式会社社の保証が得られる方

※詳しくは、窓口または営業係までお気軽にご相談ください。

けんみんのグッドパートナー

**YKS 山梨県民信用組合**

甲府市相生1丁目2-34 TEL055-228-5151  
http://www.yamanashikenmin.shinkumi.jp

よろしくお祈いします。



●特産品市場開発チーム  
サブリーダー  
澤登 武仁



●特産品市場開発チーム  
リーダー  
伊藤 達美

ふるさと雇用創出基金補助金事業の実施に伴い、山梨県特産品の企画・営業・販売などを行っていく「特産品市場開発チーム」の職員2名を紹介いたします。

6月から新たに  
2名の嘱託職員を  
採用しました。

### 編集後記

休日のETC割引によって、自動車での長距離移動が私たち消費者にとって比較的負担が少なくなり、国内旅行、レジャーが活気を帯びています。これから夏本番!!計画を立てるのを楽しみにしています。

そういう私の車には在庫不足の煽りを受け、まだETCは搭載していませんが...

ご意見・ご要望は、  
中小企業タイムズ編集班まで

TEL 055-237-3215  
FAX 055-237-3216

E-mail webmaster@chuokai-yamanashi.or.jp

## 山梨中銀 創業支援ローン ファインスタート



金利優遇あり

- 最大1,000万円
- 無担保でのお取扱い
- 第三者保証人不要

※審査結果によっては、ご希望に添えない場合もございますので、あらかじめ御了承ください。

山梨中銀 創業支援ローン 0120-201862

### 山梨県中小企業団体中央会が推進します



随時募集中

## 労災上乗せ共済

万一の従業員の災害に備え、十分な安全対策を講ずると同時に、十分な補償体制を整えておくことが「企業の繁栄」と「従業員福利厚生」のための必要条件です!

引受保険会社

**三井住友海上火災保険株式会社 山梨支店**

〒400-0858 山梨県甲府市相生2-3-16  
TEL 055-228-4331 FAX 055-228-4385

## やる気と潜在能力のある 中小企業を応援します

YAMANASHI GUARANTEE



## 山梨県信用保証協会

本店 甲府市飯田二丁目2-1  
TEL (055) 235-9700(代)

富士吉田支店 富士吉田市下吉田1832  
TEL (0555) 22-0992